

令和5年度事業報告について

1 正会員数

期 首	53
入 会	0
退 会	1
期 末	52

2 京都産業会館ホール使用状況

(1) 年間稼働率

年度	稼働率
2019 年度	52%
2020 年度	31%
2021 年度	38%
2022 年度	53%
2023 年度	54%

(2) 利用件数

(単位:件)

年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019	7	9	16	11	9	16	17	21	14	7	16	4	147
2020	2	0	5	2	5	6	13	12	9	8	13	17	92
2021	10	3	11	10	5	8	13	11	11	10	6	15	113
2022	12	11	12	9	8	13	15	18	12	12	15	16	153
2023	14	10	9	9	11	11	14	17	6	12	16	19	148
2022との比較(%)	116.7	90.9	75.0	100.0	137.5	84.6	93.3	94.4	50.0	100.0	106.7	118.8	96.7
2021との比較(%)	140.0	333.3	81.8	90.0	220.0	137.5	107.7	154.5	54.5	120.0	266.7	126.7	131.0
2020との比較(%)	700.0	-	180.0	450.0	220.0	183.3	107.7	141.7	66.7	150.0	123.1	111.8	160.9
2019との比較(%)	200.0	111.1	56.3	81.8	122.2	68.8	82.4	81.0	42.9	171.4	100.0	475.0	100.7

(3) 利用室数

(単位：室)

年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019	53	29	70	65	23	61	69	65	44	15	57	26	577
2020	22	0	22	14	19	21	62	42	32	9	38	67	348
2021	39	5	34	50	22	43	52	50	34	30	16	47	422
2022	58	40	41	33	40	54	72	63	41	30	53	55	580
2023	63	53	36	45	37	48	58	60	39	30	61	72	602
2022との比較(%)	108.6	132.5	87.8	136.4	92.5	88.9	80.6	95.2	95.1	100.0	115.1	130.9	103.8
2021との比較(%)	161.5	1060.0	105.9	90.0	168.2	111.6	111.5	120.0	114.7	100.0	381.3	153.2	142.7
2020との比較(%)	286.4	-	163.6	321.4	194.7	228.6	93.5	142.9	121.9	333.3	160.5	107.5	173.0
2019との比較(%)	118.9	182.8	51.4	69.2	160.9	78.7	84.1	92.3	88.6	200.0	107.0	276.9	104.3

注 利用件数とは、ホールを利用された催事の件数で、利用室数はホールを利用された延べ室数のことである。たとえば、1件の催事で、北室・中室・南室を5日間利用された場合、利用件数は1件、利用室数は15室となる。

(4) 収入額

(税込)

年 度	収 入 額
2019年度	1億2,102万円
2020年度	7,035万円
2021年度	8,975万円
2022年度	1億2,588万円
2023年度	1億2,357万円
2022年度との比較	△231万円
2021年度との比較	+3,382万円
2020年度との比較	+5,322万円
2019年度との比較	+255万円

3 「令和5年度事業計画」の進捗状況

(1) 公益法人としての取組み

①京都市との連携事業

・中高生のきもの着付け体験の実施

京都市内に在住又は通学する中学生・高校生等を対象とした「きもの着付け体験イベント」(京都市伝統産業の日関連事業)を、令和6年3月24日(日)に開催した。(参加費無料)

令和5年度は前年度と同様に、会場として京都産業会館ホール(中南室)を無償提供するとともに企画運営等で支援を行った。

・定員 150名

・応募者数 173名

・当選者数 165名

・参加者数 114名(女性107名、男性7名)

②地場産業振興事業

・「京都きものオーディション事業」等への支援

京都織物卸商業組合等が実施する「京都きものオーディション(京都・ミスきもの選考会)事業」及び「和装通過儀礼事業」(十三まいり、七五三詣り)、「きもの文化検定」に対して、資金助成を行った。

・京都学生デザインコンペ「THE COMPE きものと帯」の実施

コロナ禍により3年間休止していたが、(一財)京都染織会館との共催により本年度から事業を再開した。作品応募については、6大学78名の学生から93点の力作の応募があった。

また、今回からの新たな取組みとして、従来、キャンパスに出向き実施していた「きものデザイン講座」を、学生がいつでもどこからでも受講できるように、オンデマンドでの配信も併せて行った。

さらに、本年度については、令和6年3月28日の授賞式終了後、受賞者、入選者ときもの作り手や流通関係者等が交流できる機会を設けた。

[主な取組みとスケジュール]

項目	日程等
実行委員会(実施計画等の決定)	8月23日
きものデザイン講座(オンデマンド配信)	10月～11月(視聴回数42回) ・受講者数176名 10月3日嵯峨美術大学(65名) 10月13日京都美術工芸大学(31名) 10月13日京都女子大学(12名) 10月20日京都芸術大学(24名) 10月24日京都精華大学(25名) 11月8日京都市立芸術大学(19名)
きものデザイン講座(キャンパス出講)	

応募作品受付	11月18日～20日 ・応募者数78名(6大学) ・応募作品数93点(モノ79点、帯14点)
審査会	11月27日
審査結果発表	11月28日 ・最優秀賞1点、優秀賞8点、入選28点
入賞入選作品展(京都産業会館ホール北室)	11月28日～30日 ・来場者数141名
授賞式(京都産業会館ホール北室)	3月28日14時～15時(閉式後に交流会実施) ・来場者数62名
京都市長賞作品の実制作公開展(ホテルグランヴィア京都メインロビー)	3月29日～4月3日

(2) 法人運営の安定を図るための取組み

京都産業会館ホールの利用拡大に向けて、ホールを継続的にご利用いただいている企業等にきめ細かい営業活動を推進してきたほか、行政機関や各種団体への働きかけやイベント企画会社等との情報交換も行った。

一方、本年度の事業計画において、重点項目として掲げていた学会の誘致と、ホール閑散期であるゴールデンウィーク・お盆期間中の稼働率向上の状況は次のとおりである。

○学術会議等の開催状況

年 度	開催件数(件)	利用室数(室)
2019	0	0
2020	0	0
2021	2	21
2022	12	50
2023	9	47

○ゴールデンウィーク・お盆期間中のホール稼働状況

年 度	稼 働 率 (%)	
	ゴールデンウィーク (4月29日～5月7日)	お 盆 (8月11日～8月16日)
2019	14.8	0
2020	0	0
2021	0	0
2022	14.8	0
2023	74.1	22.2

注 2023年度のゴールデンウィークについては、東映株式会社によるアニメ展示会等が開催され、また、お盆期間中はポケモンセンター キョウトによるイベント等が開催された。

(3) 「京都経済センタービル管理組合」管理者としての取組み

- ・京都経済センターの入居者及び来館者が安全・安心・快適に過ごせるよう、京都経済センタービル管理組合の管理者として、建物・設備の維持管理、防火・防災・防犯対策等に取り組んだ。
- ・1階ATMコーナーに設置されていた京都銀行の外国人向けATMが令和5年3月末日でサービス終了したのを受け、その後継にセブン銀行のATMを誘致し、4月から稼働開始した。
- ・新型コロナウイルス感染症が5月に2類から5類に移行されたことに伴い、館内の感染防止対策を見直し、喫煙室も6月から再開した。
- ・祇園祭は4年ぶりに通常どおり催行されたが、下京警察署と連携し安全対策に取り組んだ結果、大きな混乱や事故等もなく終えることができた。
- ・各区分所有者の自衛消防組織を対象として、火災を想定した消防訓練を下京消防署立ち会いのもと実施した。

4 庶務事項

(1) 事務局職員

事務局長以下6名

(2) 役員会

- 5月24日 会計監査（令和4年度決算の監査）
- 6月8日 第1回理事会（第59期通常総会に附議すべき事項等）
- 6月26日 第59期通常総会（令和4年度事業報告及び決算、監事の一部改選（案）、令和5年度事業計画及び予算）
- 10月26日 第2回理事会（令和5年度事業報告（4月～9月））
- 3月22日 第3回理事会（令和6年度事業計画（案）及び予算（案）、京都産業会館会長の就任依頼（案）、令和5年度事業報告（4月～2月））